

令和5年 福岡県手をつなぐ育成会会員活動報告

ばたん☆パタン ばたん☆パタン

—さをり織り 作品展—

令和5年11月24日(金)～26日(日)に亘り、さをり織り作品展が、春日市社会福祉センター2階大会議室で開催されました。

手をつなぐ育成会かすがの役員、茨木喜代子さんが、7年ほど前から障がい者の余暇活動や親のレスパイトを目的に「さをり織り教室」を始められました。

会場では、様々な色の糸が数えきれないほど陳列され、圧倒されました。実演コーナーでは、障がいのある方が、一般の方の体験をサポートしていました。

作品をながめながら、布を織りながら、心を紡ぐ...そんな印象を抱かせる作品展でした。
(事務局)



おめでとうございます

令和5年度障がい者差別解消推進功績者表彰

令和5年12月26日(火)福岡県庁にて、障がいのある人への理解を深め、障がいを理由とする差別を解消するための取り組みに関し、顕著な功績があった団体として、本会の推薦団体、(二社)福岡おやじたいが表彰され、服部誠太郎福岡県知事より理事長の吉田正弘氏に表彰状が授与されました。表彰式には推薦団体として本会、横山利恵子会長も同席されました。



障害基礎年金学習会

★権利擁護部会研修会 参加者4名

令和5年12月4日(月)10:00～11:30

クローバープラザ 福祉特2会議室

★福祉講座 参加者27名

令和5年12月10日(日)10:00～12:00

サンアピリティいづか 会議室

疑似体験学習会

キャラバン隊 ちつきやら

★筑後・八女人権擁護委員会 参加者9名

令和5年11月22日(水)

13:30～14:30

筑後市福祉センター

キャラバン隊 つばさ

★福祉講座 参加者27名

令和5年12月10日(日)10:00～12:00

サンアピリティいづか



福岡県地域生活支援事業報告

※紙面の関係で実施団体のみ記載

○生活訓練事業

- ・筑後市手をつなぐ育成会
- ・糸島市手をつなぐ親の会
- ・NPO法人ほのぼの

- ・若屋町手をつなぐ親の会
- ・遠賀町手をつなぐ親の会
- ・岡垣町手をつなぐ親の会
- ・未来の会

○レクリエーション教室

開催事業

- ・地域生活を支える会
- エンゼル
- ・飯塚市手をつなぐ親の会

○本人活動

- ・手をつなぐ育成会かすが
- ・大牟田知的障害者育成会
- ・大野城市手をつなぐ育成会
- ・飯塚市手をつなぐ親の会
- ・大牟田知的障害者育成会



事務局からのお知らせ

訃報

昨年、元副会長、前白糸農園保護者会会長 菊池武重氏をご逝去されました。衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。

沖縄の九州大会にご夫婦で参加されたお二人の仲の良い姿が臉に浮かびます。

●優生保護法に係る署名活動

279筆の署名が集まりました。

第2次受付をしています。引き続きご協力ください。

●令和5年豪雨災害義援金活動

行橋市手をつなぐ育成会

ご支援ありがとうございます。

こんにちは！福岡県手をつなぐ育成会会員訪問

日々+CAFÉ 久留米市手をつなぐ育成会 地域活動支援センターあすなる

令和5年12月8日(金)、午後に令和5年11月にオープンした【日々+CAFÉ】を福岡県育成会事務局が訪問しました。真新しく木の香が漂う温もりのあるお店でした。手作りのカップケーキとコーヒーを美味しく頂きました。

店内では、あすなるの利用者3名が接客に当たり支援者がサポートしています。開店してまだ間がないためか、ぎこちなさはありましたが、これからの成長が楽しみでもあります。



久留米市手をつなぐ育成会(以下久留米市育成会)の代表藤野薫さんにお話を伺いました。

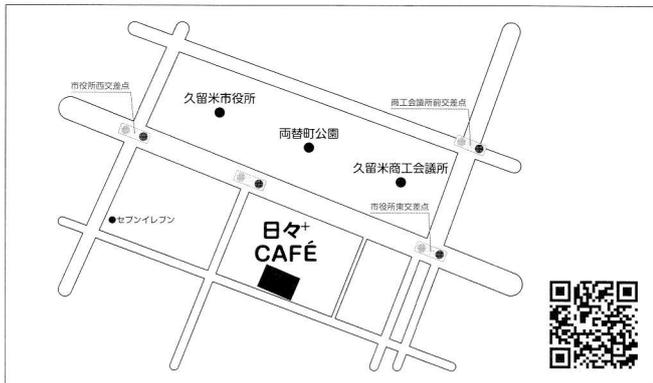
久留米市育成会は7年前から障がいのある人もない人も仕事帰りに気軽に立ち寄れるオープンスペース「すいようカフェ」を週1回街の中心部に開催し、今では15時～18時の3時間に30名近くの人を訪れるコミュニティの場として定着してきました。

その「すいようカフェ」を発展進化させたのがあすなる事業所の【日々+CAFÉ】と言えるでしょう。

あすなる利用者の意欲を高め、工賃アップやひとり立ちのきっかけとなることを願っています。

平日毎日オープンして、障がいを持つ人と地域の人々が自然に交流できる場となることを願ってメンバーとともに頑張っています。

営業日と時間：月曜日～金曜日10：00～17：30
住所：久留米市中央町33-16 今村ビル1階
☎(0942)27-7970 FAX：(0942)38-4353



くろめして いくせいがい 久留米市手をつなぐ育成会 オープンスペース

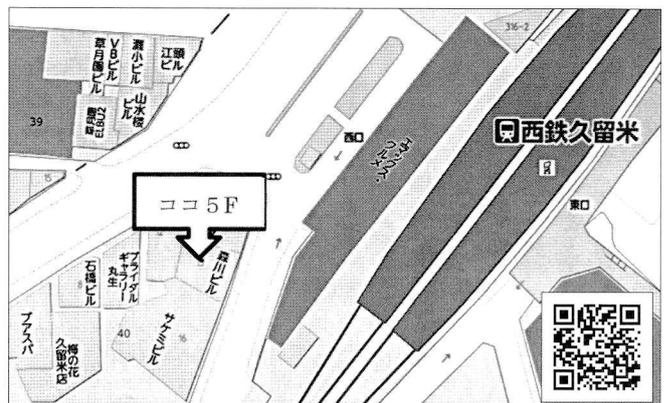
すいようカフェ

おしごと お仕事おわって、寄り道しませんか？

まいしゅうまいしゅうび 毎週水曜日 15：00～18：00

ほ 場所 もりかわ かい 森川ビル 5階 (アフロースタジオ)
くろめしひがしまち 久留米市東町40-15

せんたくせき 連絡先 090-9838-6801



全国手をつなぐ育成会連合会 発行
情報・交流誌「手をつなぐ」

◇機関紙「手をつなぐ」購読ご希望の皆さまは
 本会事務局にお申し込みください。

・年間購読料 一口 3,900円 (送料別)

※送料は口数によって異なり、
 一口(1冊)の場合は年間240円です。

【購読料のうち一口当たり50円は災害発生時の
 見舞金や支援活動資金に充てられます】

手をつなぐ12/1月号表紙



新規入会ありがとうございます

- ・個人会員 宮下 律子 様
- 二瓶 広大 様
- ・賛助会員 大島 幸江 様

会員・賛助会員 募集中!

【賛助会員会費は次の通りです】

知的障がいのある人たちが、ノーマライゼーションの理念の下、自立した地域生活をおくるために必要な運動を活発に展開するには、賛助会員の方々の支えが必要です。

是非、ご協力をお願いします。

- ◆会費(個人会員) 1口 2,000円/年
- ◆会費(団体会員) 1口 10,000円/年
- ◆会報「はくくむ」で活動内容をお伝えします。

【ご入会については事務局までお問い合わせください】

公益社団法人 福岡県手をつなぐ育成会
 電話: 092-584-4374 FAX: 092-584-4378
 E-mail: info@fk-ikusei.org
 HP: https://fk-ikusei.org/

いくせい かい ことば じてん
育成会の言葉の辞典

— 就労選択支援とは —

働く力と意欲のある障がいの者の希望や能力に合う仕事探しを支援し、関係機関との連携、連絡調整を担うサービス。

就労移行支援や就労継続支援A型・B型、就労定着支援などの利用が始まると固定化しやすい傾向があり、必ずしも適切な就労支援サービスにつなげられない、就労が定着しないなどの課題がありました。

就労選択支援は障がい者本人と支援側が共に整理・評価(就労アセスメント)することで、適切な一般就労や就労系障がい福祉サービスにつなげるのが特徴です。就労選択支援を利用できるのは、就労継続支援や就労移行支援などの就労系障がい福祉サービスを利用する意向がある障がい者とされています。

(令和7年10月施行)



へんしゅうこうき
編集後記

「おめでと〜ございます。」と素直に言えない今年です。

姫路に帰省中、元日の午後4時ごろ29年前の阪神淡路大震災が蘇ってくるような突然の揺れが襲ってきました。

あれから29年が経ちました。1月17日は、ボランティアの日です。

当時、神戸を中心とした被災地には、水や食料、衣類など支援物資が全国各地から送られてきました。しかし、ボランティア組織がまだ形成されてなく、情報収集を始めとした、避難所に必要な物資は何か、だれがどのように届けるのか、等々：問題は山積しました。

その後、衣食住の環境が整いましたが、被災者の「孤立死」が問題化しました。震災前に育まれた地域コミュニティが、地震と共に崩れ去ったのです。

多くの被災者を崩壊した家屋から救出した人たちは、近隣の住民たちだったといえます。

「ともに支えあう社会」は、こんな時だからこそ生きてくる、活かされるのではないのでしょうか。

元看護師の故黒田裕子さんは、「孤立死」解消に取り組み、阪神淡路大震災後、日本のボランティア活動の構築に貢献をされました。

苦しみの中におられる皆さんに彼女の言葉を届けます。
 人生の荷物は 夢ひとつ

(事務局)